

## 合原、関 二人の映像リサイタル

### プログラム 決まる

6月8日(土)に朝日生命ホールで計画されている「合原、関二人の映像リサイタル」のプログラム編成が決まりました。この道50年以上の実績がある二人ですが、8ミリからVHS、Hi-8時代の作品は、大半が処分されているのが現状で、なかには「あれは取っておいたらよかったな」と後悔しているものもあります。しかし、良い作品と世間から評価を受けた作品はまだ残してあるので今回の映写会では、それらの中から選んでプログラムに取り入れました。

合原作品、関作品、共に作風が違う二人のコラボレーションは、観客を飽きさせることなく楽しんでいただけるものと思っております。会場が大きいのでどれだけの観客が来ていただけるか心配の種ですが、どうか大阪ムービーサークルの皆さんのお力を頂き観客動員にご助力願います。(合原会長)。

### プログラム

#### 第一部

- ① ああ消えゆく万国博 14分 (G)
- ② ホイアンの人々 8分 (S)
- ③ 北インド紀行「聖なる河」 10分 (G)
- ④ 古都の韻 10分 (S)
- ⑤ 炭に生きる 12分 (G)
- ⑥ アラスカ大自然の中で 18分 (G)
- ⑦ 合唱 6分 (S)

#### 第二部

- ⑧ 赤いコート 7分 (S)
- ⑨ ナイアガラ 7分 (S)
- ⑩ 海苔に生きる 10分 (G)
- ⑪ 源氏物語藤壺と光源氏 6分 (S)
- ⑫ 陰炎 (かげろい) 6分 (S)
- ⑬ 君の生涯よく頑張ってきたね (G)
- ⑭ 私の生涯もう少し ⑬共各 20分 (G)

なお、関氏は新作を創作中であり撮影・編集が間に合えば一部作品の入れ替えがあります。

---

### 3月例会案内

#### ■第2例会;3月21日(第3木曜祭日)13時より難波市民学習センター。

出品者はあらかじめ、コメントを書いてきて作品と同時に提出してください。会報には書記に代わってそのまま掲載されます。特に講評を望む方はその旨記入してください。

■通常例会;3月23日(第4土曜日)18時～。例会が続きますが是非お越しを。気候も暖かくなります。楽しいひとときを過ごしましょう。

## ■撮影会申し込みは現在9名

高瀬世話役に計画して頂いている「丹後半島・伊根の舟屋、新井崎の朝妻祭り」撮影会は、4月13日(土)～14日(日)に行われますが、2月例会での申し込みは9名だった由。撮影会は作品を作ることと同時に、仲間同士の親睦の意味もあり、心身共にやすらぎのひと時になると思いますので、まだ体の動ける人はどうぞ参加して下さい。申し込んでいない人でも行ける人があったら至急高瀬さんにご連絡を。

## ■第38回日本を縦断する映像発表会は3月31日(日)大阪市立中央図書館5階。

発表会に OMC 会員の姿が少なく、いつも残念に思っています。他地区のクラブ会員の良い作品を見ることは大変勉強にもなります。ぜひお越しください。

### 2月通常例会レポート

今年の2月は少し暖かいと思っていたが、朝夕の寒暖差が大きく体調を崩す方もおられたように思います。インフルエンザも少し落ち着いてきたようですが、まだまだ油断できません、お気をつけください。

今月は参加者 18名作品 12本でした。

司会は森口氏、書記、紙本氏、映写、坪井氏、メモリ記録、江村氏、受付兼照明、宮崎、中川の両氏、掲示は紙本氏の担当で進行

出席者：江村、岡本、紙本、合原、西條、芝辻、進藤、関、高瀬、中川、中村、坪井、堀、宮崎、森口、森下、森田、山本の 18 氏

作品上映：(今月の講評は紙本世話役)

### 1. 高知の城下に来て見いや BD

江村一郎 8分00秒

タイトルの歌が流れる今回の会場は城が聳える高知城会場が主のようで、踊り子の姿のドアップで始まる作品には迫力がある。途中いつもと少し違う雰囲気を感じられたが19回目の全国大会とかいうことで、珍しいチームの参加があつての事だろうと思われ目を引く踊りが色々。高知をイメージする「はりまや橋」「坂本龍馬」や市電の走る様子がインサートされている。そして夜の会場に移る。よさこい祭りの賑わいが伝わるようだ。城のライトアップで終わるが矢張り若さが溢れる踊りを撮る江村さんの独壇場楽しく見せてもらった。



### 2. 宝光院 はだか祭 BD

紙本 勝 10分15秒

大垣市の天台宗の寺院でも節分会の行事として、毎年、豆まきとはだか祭が催される。

およそ、60名の厄男が裸で境内に登場して掛け声も勇ましく回る。この寒い時期ながら水を浴びせられて無病息災・家内安全を願う。そして、川に入り「みそぎの川渡り」を行う。この頃から雨となり寒い。続いて境内で「福俵」の奪い合いなどが行われるところを最後まで頑張る根気がなくて早々に引き揚げ尻切れトンボの作品になった事を痛感する



### 3. 北野坂 BD

関 剛 11分00秒

情緒のある北野坂をのぼってゆくと居留地に指定されている神戸異人館街が広がる。独特の雰囲気が感じられる街をいかに作品にするか難しいところながら流石はベランで名のある館の内外は勿論、普通は目に付かない小さなものをアップで捉えている。館など抜け目なく次々に映し出され「うろこの家」ではうろこが強調されているが絵になるところでもある。散歩する人達が街の雰囲気を盛り上げるのに一役を買っている萌黄の館ではその名を生かし、最後は風見鶏を背景にした北の広場ジャズマン象、若者達の撮影スポットでもある。北野天満神社から眺める眼下の港風景は素晴らしく、おそらくジャズマンが奏でるのは「港・坂道・異人館」の曲であろうか、10回のフラッシュバックで港町を結ぶ北野坂・海・船に響き渡るといイメージが膨らむ。味わいのある作品になっている。



#### 4. おもいは時空を超えて BD

進藤信男 11分30秒

源頼家が開基、栄西禅師が開山したという京都の臨済宗の大本山建仁寺の創建からの由緒が語られる。塔頭が建ち並び、14もの寺院があるとか。まずその多さに驚きで撮影禁止かと思いきや本坊から始まり内の襖絵や庭、三門の十六羅漢像、そして方丈内の国宝の風神雷神図（複製）雲竜図、更には信長の供養塔があり、法堂の双竜の天井画に圧倒される。明星門・勅使門と続き塔頭の全てではないかと思われるように精力的に撮られているのに感心する他はない。開運・勝利の本尊を祀る摩利支尊天堂が大勢の参拜者で大賑わいの様子。京都五山の一つといわれるだけあって壮大な寺院である事がよく判る。歴史に詳しい進藤さんならではの、作品と思われた。



#### 5. 私の旅 DV

坪井仁志 10分00秒

平成5年、父親・坪井さんご夫婦・妹さんの4人でのアメリカ旅行の物語り。アイダホ州からユタ州へ車で120km、アメリカを感じさせるという。アクダホウオール滝を見物、イエローストーン国立公園で間欠泉が盛んに噴き上がる見事な光景。次はラスベガスへ、グランドキャニオンは勿論。更にはディズニーランド・ハリウッドとアメリカでは人気のところを巡りそれぞれについてその都度感想が語られている。次いで7年には、南太平洋のタヒチの旅へと変わる。南国情緒を満喫されたが、ここで撮影のお父親の写真が遺影になったとか。10年後、南港のベンチ、この旅を思い出しながら、私の旅はまだ続くのだろうと、ご夫婦が肩を並べる先には青い海が広がっていた。



#### 6. 常夏のアアフ島 BD

山本正夢 10分50秒

トップシーンから海の景観が美しい。ワイキキビーチはサーフィンのメッカとか。青い海、白い波、サーフィンを楽しむ姿がまぶしい。ショッピングモールのフラダンスが南国らしい。チャイナタウンもあるらしく、出雲大社に驚いた。ダイヤモンドヘッドへの登山、人気があるらしく大勢の人々。ハワイ大学では食堂風景まで撮られている。続いてマノア渓谷、落差のある滝と自然、楽しむ人々。モアナア・ガーデンお馴染みの「この木なんの木」モンキーポットの木というらしいが、矢張り大きい事が判る。夕刻のフラダンスショー、南国の雰囲気盛り上がる。全編、常夏が感じられる美しく爽やかな作品となっている。



#### 7. 世界遺産「マチュピチュ」 BD

中川良三 12分53秒

南米ペルーは、日本からとても遠く、直行便はなく乗り継いで30時間以上もかかるという。さぞお疲れだっただろうと思われるが、マチュピチュの姿を眼前にするとその疲れもふっ飛んだ事と思われる。さて、15世紀インカ帝国の遺跡で、標高2400m余り、空中都市とも呼ばれ、太陽を観察する施設だったといわれるとか。貯蔵庫から始まり市街地・3つの窓の神殿・太陽神殿・月の神殿・聖なる広場・日時計・メイン広場、技術者住宅・コンドルの神殿・段々畑等々次々と何時もの通り詳細に解説・紹介されておりよく判る。テレビでは時々概略を見かけるものの、大いに興味を持って勉強させて貰った。



#### 8. まちかどコンサート BD

柴辻英一 10分00秒

堺市にある開口神社の境内で、堺シテイオペラの方々によるコンサートを取材されている。ピアノ演奏者と男性1人、歌姫4人の出演。余り動きがないので作品にするのがなかなか難しい題材ではある



が、そこ手慣れたもの、アップやロング、左右の場所替え、観客の入れ込みなど、退屈にならないように気を使っておられるのがよくみてとれる。 加えて、童謡「里の秋」「七つの子」「小さな秋」など懐かしい歌が唄われた事もあって、美しい声のコンサートで心も癒やされた気持ちで楽しく聴かせて貰えた。

### 9. 牧童ヒデちゃんとカッチャン BD

堀 浩二 7分00秒

奈良の般若寺の前にあるという明治16年創業の植村牧場では、乳牛30頭が飼われ、1500本の牛乳を生産しているとか人手不足で知的障害者を雇用、ヒデちゃんカッチャンは同期生でもう20年仲がよく朝の早くから、真面目に間違いなく仕事をこなすといい、その仕事振りが描かれているところが。カッチャン(49歳)が施設に入る事になり、ある日施設長他15名の障害者などで送別会が行われる。若い頃から喜怒哀楽を共にしてきたヒデちゃんの目には涙、別れがづらい。寂しくなって食事も喉を通らない思い。だが仕事が待っている。そして、牛舎にはよしカッチャンの分までやろうと心に誓って働くヒデちゃんの姿があった。こんな筋書きを、語り共に描写された堀さんらしい作品に感服する。



### 10. 阿含の星まつり BD

高瀬辰雄 12分40秒

京都市の北区にある阿含宗総本殿境内の国土安穏・世界平和・諸人繁栄を祈願し運命の星を開運するという護摩供養は大掛かりで参拝者40万人とか。山伏行列が入場、華やかな舞楽、山伏作法と行事は進む高瀬さんはこれを真正面から撮影、特別招待されたかと思っただが、三脚使用は不可だが撮影は自由とか。それでも大勢の人で大変に違いない。直径1.1m高さ7mの仏界壇・神界壇の2基の大護摩に点火されると、太鼓響きその煙と炎は凄い迫力でまさに天を焦がすかの様に燃え上がる。これを存分に撮られているから見事である。奉納された護摩木300万本、山伏によって火に投げ入れられると参拝者は手を合わせ、無病息災・家内安全を祈る。こんな詳しい映像は初めてで、観るだけで御利益がありそうな見応えのある作品と思われた。



### 11. 道東の旅 DV

合原一夫 7分54秒

北海道網走の三月はまだ雪の世界の様20年振りに道東の旅に出られたとか。林の端で陽光を浴びるエゾシカの群れ、北海道を象徴する流氷がまぶしく、美しく果てなく広がる。返還が待ち遠しい国後の島がほんの間近の様に浮かんで見える。屈斜路湖に浮かぶ白鳥の群れ雪と白を争うようにこれが又美しい。標茶で丹頂鶴が雪の上を美しく舞い餌の魚がまかれるとカラスもご馳走に預る。そして、ねぐらへと帰る鶴の群れ、北海道ならではの光景である。やがて、流氷の彼方沈む太陽に明日への期待を思うと語られる。北の大地の冬の雄大さ素晴らしさがよく捉えられた紀行作品であると思われた。



### 12. 加支多神社 BD

西条伸樹 2分22秒

泉佐野にある8世紀以前の創建という古社は、誉田別命(応神天皇)市杵島姫命・天兒屋根命の三神を祀り、子授け・安産・祈祷の神として信仰を集めているらしい。デブさんの狛犬が迎えてくれる様で、立派な神殿で、車の安全を祈るお祓いが撮られている。2分余りの短編でも、神社の由緒などを紹介されていれば更によかったにと、惜しまれる。

この神社では秋になると、だんじり祭りで賑わうらしいので、これを撮影して加えれば良い作品になるのではと思われるのだが、如何だろうか。

